

平成30年度芦屋市行政改革に係る 「健康増進・全世代交流に向けたプロジェクト・チーム」第1回全体会

日時：平成30年7月20日（金）午前10時～午後0時

場所：芦屋市消防庁舎3階 多目的ホール



平成30年度「こえる場！」
ニュースレターvol.1



福祉部長
安達 昌宏

「こえる場！」をきっかけに企業・団体等の皆様と行政がつながり、新たな取組が創発されることを楽しみにしております。

今年度は平成最後の年になりますので未来につながっていく『未来志向の取組』になれば嬉しく思います。



こども・健康部長
三井 幸裕

◎昨年度の「こえる場！」の取組◎



【株式会社ジュピターテレコム×社会福祉法人かんでん福祉事業団】
・イベント・行事の周知



「我が事・丸ごと」の地域づくりリーフレットにまとめています。

* その他連携事例*

【生活協同組合コープこうべ×尼崎 ENGAWA 化計画×市職員】

【フードバンク関西×生活協同組合コープこうべ×社会福祉協議会】

【株式会社ジュピターテレコム×市】

【市青少年育成課×株式会社フィッシングマックス】

等

◎今年度の取組について◎

芦屋市の行政改革は、これまでのコスト削減の方向から、組織横断的な取組を進めながら、地域の皆様や地域で活動されている企業・団体等の皆様とともに、課題解決に取り組む方向に転換しております。

「こえる場！」はその第一歩であり、つながりづくりのネットワークとして企業・団体等の皆様の持っている資源や強み等の力を生かして、新たな活動に取り組んでいただきたいと思います。



企画部
総合政策担当課長
中西 勉

福祉部
地域共生推進担当課長
吉川 里香

◆「こえる場！」について平野教授より講話◆

「こえる場！」は行政改革という意味だけではなく、国が進めている地域力強化推進事業というモデル事業にも関連する取組です。

これからの地域共生社会に向けて、「地域力」は非常に重要視されています。昨年度作成した、地域力強化推進事業の報告用DVDには「こえる場！」に参画された企業・団体等の皆様にご出演いただきました。



日本福祉大学教授
平野 隆之 氏

芦屋市では「こえる場！」を「地域力強化」に向けた取組ととらえ、企業・団体等と協働するとともに、行政を介さないつながりが多々生まれている点等、全国から非常に注目を受けています。

今年度はそのつながりを生かして具体的な取組が生まれれば良いと思っています。

会議開始前の空き時間には、
名刺交換や交流が盛んに行われていました！



新規参画企業団体の概要説明

詳しくは、芦屋市プロジェクト・チーム取組紹介まとめをご覧ください！



アイザワ証券株式会社

平成30年7月に創業100周年を迎える独立系証券会社。
小学生に対してお金の教育について事業を行っている。また、社員全員が認知症サポーターであり、高齢者の見守り事業も行っている。
地域貢献活動により信用を積み重ね、より多くの人に証券投資を通じ、より豊かな生活を提供したい。

株式会社芦屋人

「芦屋を情報発信で盛り上げたい」をテーマに、芦屋のインターネット情報サイト「芦屋人」の運営や、2か月に1度フリーペーパーの発行をしていることから、芦屋市民には「芦屋人」の存在は認知されている。
また、他市から芦屋市内の店舗情報の提供や紹介の問い合わせに対して、情報の拠出を行っている。



芦屋市商工会

小規模事業者や中小企業が会員となり、地域の発展や企業の発展を目的とした団体。
青年部と女性部があり、主な活動は、「さくらまつり」など地域のイベントへの露店・出店や、「環境フリーマーケット」などに参加している。
また、平成29年度は、「あしや777プロジェクト」を実施するなど、様々な地域活動を行っている。



一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社

芦屋市に居住する高齢者や障がいのある人などの福祉の増進に関与。
地域支え合い推進員として、生活支援体制整備事業を担っており、地域の助け合いや支え合いの互助を進めながら、高齢者の社会参加や介護予防など生活支援がより充実する地域づくりをしている。
また、多様な活動の団体と連携し、ネットワークづくりも行っている。



地域福祉アクションプログラム推進協議会（事務局：社会福祉協議会）

市民と市民活動を支援する団体、市とともに、公民協働で地域福祉の推進を目指す団体。
・あしや発信局玉手箱…住民同士の情報発信の方法を検討
・スマートおせっかい…イベントを通じて居場所づくり
・キラッとプロジェクト…誰もが必要な情報を発信するとともに活動してくださる人をお待ちしております。



グループワーク

昨年度からのつながりや新たな参画企業・団体等の力で今年度は具体的な取組の検討を行いたいと思っています。

企業・団体等の皆様から取り組みたいキーワードを提案していただき、関心のある方でグループをつくり、取組に向けて様々なアイデアをお話してください！

まずは、提案してくださる企業・団体等の方をお願いします！



高齡介護課長
篠原 隆志

キーワード：食

テーマは『食』！

高齢者と多世代の交流を「食」を通して行うことで、高齢者の栄養改善やダブルケア（※）



への支援を行う活動をしたい！

※ダブルケア…子育てと介護が同時に行われている世帯への支援

あしや聖徳園
船寺 恵子 氏

キーワード：子育て支援

子育て中の親の孤立化を防ぎ、子どもを育てることを楽しく感じてもらう活動を行いたい！次世代を担う子どもの応援を事業者や福祉関係者等たくさんの人と行いたいです。



生活協同組合コープこうべ
佐藤 洋子 氏

キーワード：多世代共助

芦屋浜地区で取り組んでいる「またあしたプロジェクト」を活用した多世代共助の取組を行いたい。「いつもだれかがいてくれる場所」となり、



お互いが助け合える取組になればいいなと思います。

兵庫県住宅供給公社
神吉 竜一 氏

キーワード：人生を豊かにする学び

芦屋大学が有している施設や人材等を生かして、人生を豊かにする学びを提供できる取組を行いたい。定年退職をした人等世代を超えて、



楽しく学ぶことのできる環境づくりを一緒にめざしましょう。

芦屋大学
中村 光男 氏

キーワード：防災

地震や大雨など自然による災害が続く、それに対する対策について関心が高まっているので、それぞれの災害にあわせた対策やもしもの



ときの情報を発信してはどうでしょうか。

あしや喜楽苑
小林 浩司 氏

「こえる場！がどんな場所になればいいか」や他のグループに属さないことを協議する「その他」のグループを作ってはいかがでしょうか。



これら6つのグループのうち、それぞれが関心のあるグループに参加し、グループワークを行いました。

各自関心のあるテーマに分かれてグループワークを行い、今後の取組内容等について発表していただきました。

詳しくは、平成30年度芦屋市行政改革に係る「健康増進・全世代交流に向けたプロジェクト・チーム」第1回全体会グループワークまとめをご覧ください！

他の班にも自由に参加していただけます！
興味のある班があれば地域福祉課まで
ご一報ください！

1
班

テーマ：食
提案団体：あしや聖徳園
内 容：「食」を通じて高齢者と多世代の交流
備 考：次回打合せまでに日常的に活動可能な
場所を各自確認



次回日時
平成30年8月20日（月）
午後1時30分～
次回場所
あしや聖徳園

2
班

テーマ：子育て支援
提案団体：生活協同組合コープこうべ
内 容：親支援で子育てが楽しくなるような取組
備 考：次回打合せ前にまたあしたプロジェクト
の取組見学を実施



次回日時※3班と合同
平成30年8月7日（火）
午前10時～午後0時
次回場所
芦屋浜センタービル3階
大会議室

3
班

テーマ：多世代共助
提案団体：兵庫県住宅供給公社
内 容：「またあしたプロジェクト」を活用した
地域づくり
備 考：次回打合せ前にまたあしたプロジェクト
の取組見学を実施



次回日時※2班と合同
平成30年8月7日（火）
午前10時～午後0時
次回場所
芦屋浜センタービル3階
大会議室

4
班

テーマ：人生を豊かにする学び
提案団体：芦屋大学
内 容：学びを通じて芦屋に住んで良かったと
思える取組
備 考：次回打合せ時に自分たちが発信できる
学びや団体を各自発表



次回日時
平成30年8月21日（火）
午後1時30分～
次回場所
芦屋大学

5
班

防災とその他をあわせて議論しました

テーマ：その他（防災）
内 容：情報発信について
防災等共通するテーマでの連携について



次回日時
1～4班の活動状況も踏ま
えながら、新たな動きがあり
ましたら共有します。

熱心な議論をお疲れ様でした。

芦屋浜地区のまちづくりや社会福祉法人の地域貢献と住民の普段の思いがマッチングした取組など、今までなかなか難しかったことが実現に向かっている印象を受けました。

行政は情報を発信することが苦手ですので、企業・団体等の皆様の柔軟な知恵をお借りし、情報発信を行っていただけると幸いです。

様々な企業・団体等が集まるこの場を情報交換の場として活用して頂けたらと思います。



地域経済振興課よりお知らせ

○●第30回あしや秋まつり●○

平成30年10月7日（日）
午前8時45分～午後3時 開催予定
出展希望の団体は地域経済振興課まで
ご連絡ください。

《お問合せ》

芦屋市市民生活部地域経済振興課
TEL：0797-38-2033
FAX：0797-38-2176

《お問合せ》芦屋市福祉部地域福祉課
TEL：0797-38-2040 FAX：0797-38-2060
Mail：chiikifukushi@city.ashiya.lg.jp

お知らせする内容等がありましたら、
地域福祉課までご連絡ください！